



建築物総合環境計画概要書 新築

■使用評価マニュアル:「CASBEE大阪みらい 新築」2018年版 (v.1.2.1) ■使用評価ソフト:「CASBEE大阪みらい 新築」2018年版 (v.1.2.1)

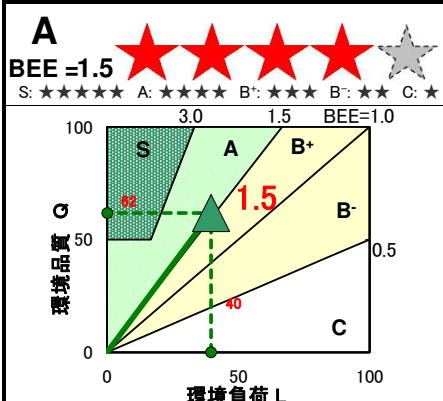
1-1 建物概要

建物名称	(仮称)大阪市中央区久太郎町1丁目計画 新築工事		
建設地	中央区久太郎町1丁目		
建築用途	共同住宅(分譲)		
建築主	阪急阪神不動産(株)		
設計者	(株)IAO竹田設計		
敷地面積	1,272.46	m ²	
建築面積	660.50	m ²	
延床面積	15,966.77	m ²	
構造/階数	RC造	/	地上30階
完了年(予定)	2025年2月		

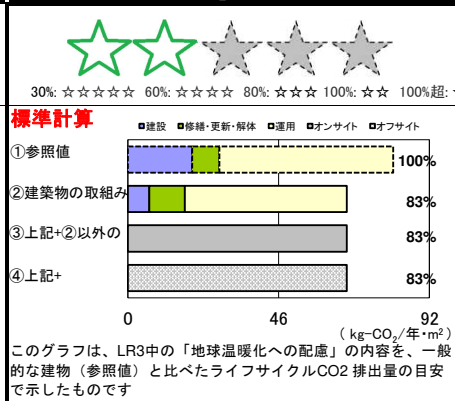
1-2 外観



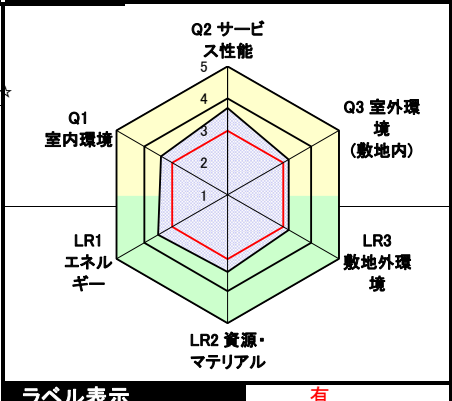
2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)



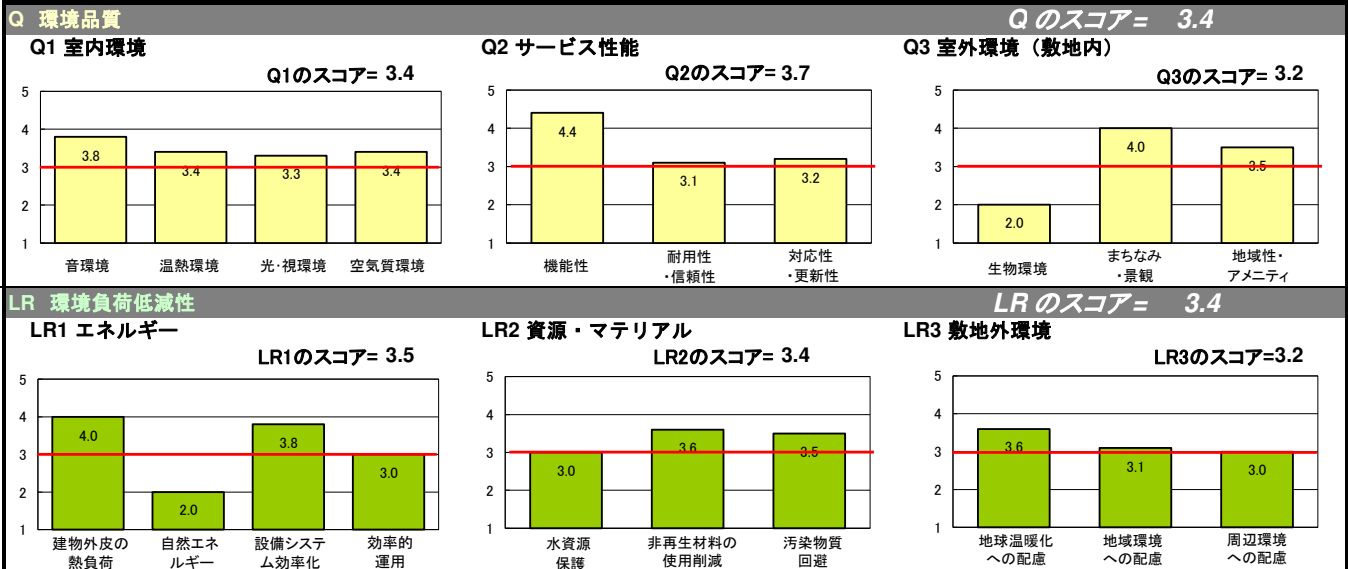
2-2 ライフサイクルCO₂(温暖化影響チャート)



2-3 大項目の評価(レーダーチャート)



2-4 中項目の評価(バーチャート)



3 設計上の配慮事項

総合 建物配置は道路・隣地境界より後退させ、圧迫感を和らげ、後退部分には総合設計制度における歩道状公開空地(一部歩道整備)・広場状公開空地を確保し、周辺環境へ寄与する計画としている。		その他
Q1 室内環境 集合住宅という用途から、騒音等に配慮した計画とし、断熱性についても過不足なく計画する事で、快適な居住空間とする。	Q2 サービス性能 共用部の内装計画において、インテリアベース等と用いて検討・提案を行った。専有部の内部プランにおいてもコンセプトを掲げ、テレワーク対応ルーム(居室)・アトリエ(居室)・土間納戸(非居室)・ランドリユニット(非居室)等を採用し、機能性を向上させる。	Q3 室外環境 (敷地内) 立地とタワーマンションであることから、高速道路等多くの視点が想定できる。高速道路からの見え方も考慮し外観デザインの検討を行い、まちなみ・景観に配慮した。
LR1 エネルギー 全てのサッシにLow-Eガラスを採用等により建物外皮の熱負荷抑制を図り、品確法において、断熱等級4を取得。	LR2 資源・マテリアル 共用部において、エコマーク・グリーン購入法適合商品を採用し、非再生材料の使用削減に努めた。	LR3 敷地外環境 躯体の長寿命化や省エネにより、ライフサイクルCO ₂ 排出を抑制し、地球温暖化への配慮を行った。

建築物環境性能表示 結果〔重点評価〕

総合評価BEE = 1.5

ラベル表示



環境性能	評価点
(1)CO ₂ 削減	4.0
CO ₂ 削減に配慮した環境性能	概要記入欄
LR3/ 1 / / 地球温暖化への配慮	3.6
配慮事項	

環境性能	評価点
(2)みどり・ヒートアイランド対策	3.0
みどり・ヒートアイランド対策に配慮した環境性能	概要記入欄
Q3 / 1 / / 生物環境の保全と創出	2.0
Q3 / 3 / 3.2/ 敷地内温熱環境の向上	3.0
LR3/ 2 / 2.2/ 温熱環境悪化の改善	3.0
配慮事項	

環境性能	評価点
(3)建物の断熱性	4.0
CO ₂ 削減に配慮した環境性能	概要記入欄
LR1/ 1 / / 建物の熱負荷抑制	4.0
配慮事項	

環境性能	評価点
(4)エネルギー削減	4.0
CO ₂ 削減に配慮した環境性能	概要記入欄
LR1/ 3 / / 設備システムの高効率化	3.8
配慮事項	

省エネルギー基準計算結果

基準
適合状況

適合

※ 外皮性能については、住宅部分が等級4(相当)以上、非住宅部分が1.0以下であること
 ※ 一次エネルギー消費量については、建物全体のBEI、BEImが1.0以下であること(新築時)
 (基準適合義務がある部分については、その部分のBEI、BEImが1.0以下であること)

外皮性能 住宅部分(品確法等級) 等級4 (相当) 非住宅部分[BEI][BEIm] -

一次エネルギー消費量 建物全体[BEI][BEIm] 0.92 住宅部分[BEI] 0.92 非住宅部分[BEI][BEIm] -